

せい わ

柳芽をふく 芦田の川よ
そこに奏ずる 水の音
水の流れも ゆるやかに
春おとずれし 静和寮
河畔に佇む 静和寮

岡田登

☆発行所☆
府中静和寮
広島県府中市土生町1636番地の1
TEL (0847) 41-2375
FAX (0847) 41-8620
☆発行人☆
寮長 高田 義明



春の家族会 お花見会 開催!

～甲山ふれあいの里

去る4月15日、春の家族会とお花見が行われました。ご利用者、ご家族、ボランティアの皆さんと職員がバス4台に分乗、甲山ふれあいの里に向けて静和寮を出発しました。今年はいつまでも肌寒い日が続く、桜の開花も心配されましたが、静和寮のお花見に合わせたように花を咲かせてくれたようです。バスを降り、宴会場までは満開のしだれ桜のトンネル。花を見上げ、ゆつくりとお花見しながら、会場へと足を運ばれました。



新寮長 高田 義明

この度、高尾寮長の後任として寮長に任命されました。伝統ある府中静和寮の今後の運営を思うと、その責任の重大さに身の引き締まる思いです。大橋理事長をはじめ、役職員の皆さん方のご支援をいただきながら一生懸命職責を全うしていきたいと思っておりますので、前任者同様ご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。昨年からは、老人福祉施設をめぐる状況は、大きく変化し居住費、食費の見直しや、介護報酬の引き下げが行われる等非常に厳しいものがあります。

こういふ状況の中で、府中静和寮は、地域の皆さんから信頼される施設として、また、ご利用者の皆さん方に最適なサービスを提供できる施設を目指し、ひいては職員の皆さん方が生きがいを持って働くことができる施設をめざして、職員一同一丸となつてがんばつていく所存です。皆さんのご協力を切にお願いし就任の挨拶といたします。



新次長 伊田 裕太

この度、府中静和寮次長に就任いたしました伊田易史(やすし)です。若輩者ですが、何卒よろしく申し上げます。就任にあたって、挨拶する機会をいただきましたので、一言述べさせていただきます。私が、最近読んだ本の一つ、ワタミ株式会社社長の渡邊美樹氏の本の中に、心に残る言葉がありました。それは、「幸せ」と「人生」に関する話のところなのですが、人が人として、本来持つて生まれた美しい資質である「優しさ」「思いやり」「謙虚さ」「誠実さ」「強さ」「感謝する心」を高めようと戦うプロセスの中で、周りの幸せにどこまで関わられたかが、その人の人生の深さを決めると考えます。というセンテンスです。すばらしいと感じました。私は、このセンテンスの中の「人」というところを「静和寮」に、「周り」というところを「御利用者とその御家族、そして地域の方々」というように読み替えてみたいと思います。ご存知のように、福祉の業界のこれからは厳しい状況が続きます。しかしながら、自施設の生き残りばかりに主眼を置いて運営をしていくということになれば、その施設は、社会福祉法人としての存在意義を、自ら薄っぺらなものにして行っていると言つていいでしょう。

社会福祉法人静和会が運営する府中静和寮は、ご利用者ご家族、地域の方々の幸せにより多く貢献するために、社会福祉法人が本来持っている美しい資質を高めていく戦い、いかなくてはならないと思います。厳しい戦いになるでしょうが、その戦いにより、克服していくべき相手(目標)は、介護保険制度開始以後われわれ事業者に入る収入を減らし続けている行政でもなければ、同業他者でもありません。

私たちが克服すべき最大にして唯一の相手(目標)は、ご利用者とそのご家族と地域の方々とのニーズ、要望期待だと思っております。私はそれらに答える為に、これから次長として、微力ながら、力を発揮していきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

府中静和寮新体制スタート

～新寮長・次長 所信表明～

家族会・花見しぐ

宴会が始まり、久しぶりにご家族の方と一緒に食事をされるご利用者の表情は、とても優しくうれしそうに見えました。おいしい料理を頬張りながら、カラオケで宴会は盛り上がり、最後に「おまえとふたり」「花びらばやし」の曲に合わせて、皆さん一緒に踊りを踊りました。



ボランテアのお一人が「毎年この時期になるとそろそろ静和寮さんのお花見だなあと、楽しみにしているんですよ。」と有り難いお言葉。18名のボランテアの皆さまのお力添えで、無事に会を終えることが出来ました。ありがとうございます。「来年もまた来たいね！」の言葉を残して、甲山ふれあいの里を後にしました。

養護日帰りレク

～楽しく、そして美味しいひと時と共に

今年の春の養護日帰りレクは広島へ「木下大サーカス」を見に行きました。心配していた天気も晴れて良かったです。バスの中から、遠くに赤色のテントが見えると、胸も高鳴り、早くサーカスを見たいという気持ちで一杯になりました。いよいよ、「木下大サーカス」へ到着。バスを降りて、会場までの行き帰り、歩く距離が長く、「ハア～、ハア～」っと言いながら、みんなで頑張って歩きました。サーカスが終わり、感想を聞いてみると、「やっぱり、空中ブランコが一番ええなあ」「飛ぶのがよかった」「目が回るようだった」など、ハラハラ、ドキドキしながら、楽しみました。演技も当然ながら、演技を行うための大道具(檻など)の組み立ての速さ、正確さにも驚かされました。昼食もおいしく、みんなでお腹いっぱい食べました。良い思い出ができました。



山菜摘み

～自然と語り合おう



ご利用者13名と職員9名の計22名が諸毛町羽高湖にて山菜摘みに出かけました。現地に行ってみると、時期的に早かったためか、思ったよりも少なく、十分な山菜摘みはできませんでした。羽高湖では、皆さん一緒にグランドゴルフを行いました。皆さん笑い声も高らかに、元気良く、楽しそうに打っておられました。



中には、周辺を職員と一緒に自由散策する方、のんびりと森林浴する方など思い思いに過ごされました。少し疲れた方もおられましたが、お昼には、お弁当をみ



んなで広げ、自然の中で心も身体もお腹も満腹に！今年はやもぎの収穫は少なかったのですが、ご利用者の嬉しい顔が見れて良かったと思います。帰り道、片道30分「寄り道しながら」周りの景色を眺めながらの楽しいドライブでした。

永年在寮該当者

永年在寮おめでとうございます！
いつまでもお元気で過ごしてください！！

5年表彰者

小田アサコさん 沖コシマさん
川上マサコさん 平迫ナツさん
菅田憲次さん 三阪ツユ子さん
戸羽スミエさん 三藤美代子さん
防田アマルさん

10年表彰者

高田順造さん

15年表彰者

徳永トヨさん

20年表彰者

川上ユキエさん

永年勤務該当者

まだまだ通過点！
今後も静和寮のために働いてください！

10年表彰者

杼原 健治さん
皿田 哲也さん

20年表彰者

橘高 美千代さん

30年表彰者

池松 静さん

静和寮も今年1月で68周年を迎えました。1月10日に創立記念式典が行われ、68周年のお祝いと、永年の間、静和寮でお過ごしのご利用者、並びに永続勤務の該当職員を祝いました。お祝いをされる方々には、理事長から表彰状と記念品を贈られ、集客室は笑顔と、お祝いの拍手でいっぱいでした。



静和寮創立六十八周年記念式典

こちらデイサービス

デイサービスでは毎月、季節の行事を取り入れてゲームなどのレクリエーションを行っています。体を動かすゲームや頭の体操となるようなゲームを行っています。今回は2月、3月、4月に行ったレクリエーションを紹介させていただきます。

2月の行事

《唱歌カルタ》



唱歌が流れ、唱歌にのったカードを引きまーす

《節分豆まきゲーム》 《キラキラ輪投げ》



鬼は外！ 福は内！！



《キラキラ輪投げの作り方》

- ①新聞広告を細長く巻く
- ②端から交互に親指、人差し指で押さえていく
- ③最後まで押さえたら、円にして、止める



頭に付けている輪は各自手作りの輪です

《雑飾り作り》



一生懸命、折っています。



はい、完成！

3月の行事

《どら焼き作り》

ホットプレートで生地を焼いています。



いただきまーす

《ストライクナイン》



9個の数字を目掛けて、得点を競います。

4月の行事

《お花見(八田原ダム)》

ドライブを兼ね、八田原ダムへ行きました。



ハイ、ポーズ



《スカットボール》

ながなが入らんなあ



出来ました！

♪屋根より、高い鯉のぼり♪

《鯉のぼり作り》



鯉と家は各自、折り紙で折っています。



個人情報保護への取り組み



平成15年に個人情報保護法が成立し、個人の権利や利益を保護することが求められています。また、個人情報を取り扱う事業者には様々な義務が課せられています。

範囲に限って個人情報を取り扱います。

個人個人の身体や心の状態、ご家族の事情などを把握する事は、利用者おひとりおひとりの状況にあったケアを提供する上で欠かせません。

「個人情報保護方針」サービス提供および個人情報保護に関するお知らせ」

府中静和寮においても、個人情報適切に管理する事を社会的責務と考え、利用者の尊厳を守り、安全管理に配慮する「個人情報保護方針」を定め、特定した利用目的、利用

「個人情報の利用目的および利用範囲について」の3件について、施設玄関にその内容を掲示し、サービス利用時の契約書にも記載があります。どうぞご確認ください。

ご質問やご相談は各部署責任者または個人情報相談窓口をご利用ください。これからも職員ひとりひとりが個人情報の保護について常に意識づけし、日々の業務に当たってまいります。

ご質問やご相談は各部署責任者または個人情報相談窓口をご利用ください。これからも職員ひとりひとりが個人情報の保護について常に意識づけし、日々の業務に当たってまいります。



府中静和寮への苦情相談は、次長 伊田 易史まで

こころのケア 『音楽療法』を取り入れて

地子給先生・小川先生による音楽療法は、早くも6年目を迎えて、「ご利用者の方々も多勢参加され、月1回が来るのを楽しみに待つておられます。音楽療法は、身体ばかりでなく、心理的にも社会的にもより良い状態の回復、維持、改善などの目的のために意図的に音楽を使用する心理療法の一つです。



まず初めの一グループ(小グループ)は、個人個人がより良い生活の質を得るための提供と高齢化に伴い、言語的コミュニケーションが難しくなってくる中で、言語的な媒介である音楽を用いた関わりによって、日常とは違った形のコミュニケーションを深めるきっかけとなるのを考えて、5〜6名余りを対象にスキンシップ(安心感・雰囲気作り、視覚・触覚、臭覚の刺激・なつかしい歌を唄うなど)しながら、回想・コミュニケーションなど取り入れて、情緒の安定を計っています。残存機能の維持や改善など効果は良いように思われます。



今年、府中文化センターでの「せせらぎコンサート」へ30名あまりのご利用者が出席され、「よかつた」「楽しかった」「うちらももつと頑張らにやいけんあ」との声も聞かれました。今年、カラオケの好きな方の歌も参考に、趣向を変えていきたいと思っております。これからも堅苦しくなく、みんなが参加できて、楽しめる「音を楽しむ会」となれば幸いです。

る雰囲気の中で①はじまりの歌②季節にまつわる歌③体操④楽器⑤鑑賞⑥さよならの歌で終わります。時には、ボランティアの皆様による紙芝居・ハーモニカ演奏・人形劇などの趣向も凝らされ、養護・介老・ショートご利用者の方々に参加され、充実した時間です。

南小学校交歓会



静和寮から近いということもあり、南小学校様と交流をさせていただいております。静和寮内で、歌や踊りの披露をしていただいたり、秋には小学校の運動会に応援として参加させていただいたり、南小学校の皆さんのご協力を得て、様々な交歓会を催しております。今後とも地域の皆さんとの交流を深めていきたいと思っております。

静和寮ご利用者から南小学校新1年生へマスコットのプレゼントを贈りました。毎年、新1年生の交通安全を祈願して、ご利用者が手作りしています。

南小学校3年生による歌と演奏のプレゼントを頂きました。ご利用者の皆さんも孫を見るような暖かい眼差しで、鑑賞されていました。



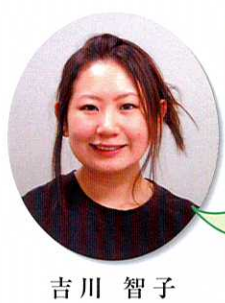
渡辺 江身子

3月19日に入社し、毎日驚き、発見の日々です。まだまだ知らないことが多々ありますが、先輩方を見習って努力していきたいと思っております。皆さんこれからよろしくお願ひします。



今川 恵美

この職場で仕事をはじめたのは早3ヶ月が経ちました。慣れるまでは大変で、迷惑もかけてきたと思いますが、まだ未熟なのですが、一生懸命頑張りますので、これからもよろしくお願ひします。



吉川 智子

介護職は初めてで、日々とまどう事も多々ありますが、ご利用者の皆さんの笑顔に励まされて毎日頑張っています。これから、よろしくお願ひします。

新人職員紹介



この写真を見て改めて思いました。ただ、人間は環境を変えられることが出来るというところは、植物と違う点だと思います。今の環境も、もしかすると...

左の写真をご覧下さい。どのような環境下でも、「自分には生きるんだ」という意思をしっかりと示しています。写真に似たようなニュースを時々、見かけることがありますが、その度に植物の強さには、驚かされます。私も植物のように、どんな環境で強く生きて行きたいと、この写真を見て改めて思いました。ただ、人間は環境を変えられることが出来るというところは、植物と違う点だと思います。今の環境も、もしかすると...

編集後記